

息白し 君も  
校長先生も  
忠文

神戸市会議員

ただ ふみ

# うらがみ忠文新聞

2018年  
2019年  
秋冬の号

## 希望が持てて、挑戦出来る。

短い話を書きます。

私がお手本にしている少女の話です。

公園を歩いていた小さな子どもが転んで泣き出しました。すると、4歳ぐらいの女の子がかけよって来て、助け起こすのかと思ったら、転んだ子のそばに自分も腹ばいになり、こり笑いかけました。

泣いていた子もつられて笑いしました。

女の子が起きようね、と言うと、小さな子は、うんと言いい自分で起き上り、ふたりは手をつないで歩いて行きました。

自力で起き上がることが出来た子どもは、さぞ嬉しかったことでしょう。

社会には、背中を押してもらわないと勢いの出ない人、ケアを必要としておられる方がたくさんおられます。

上から手を引っぱるのではなく、まず同じ目線に立つ市役所、区役所を作ります。

安心して暮らせ、希望が持てて、やりたいことに挑戦出来る神戸のまちに！

## うらがみ忠文

- ・1969年 慶應義塾大学法学部政治学科卒
- ・元 大丸神戸店「くじゃく通信」編集長
- ・元 神戸市立御影北小学校 PTA会長
- ・NPO 障がい者就労支援作業所 副理事長
- ・1995年 神戸市会議員初当選
- ・2015年 神戸市会議員6選
- ・無所属「創造都市、福祉充実を目指す」

ブログは、毎日更新して発信。  
ホームページは、毎月一日に！



JR住吉駅山側・シーア玄関前。みなと銀行住吉支店東隣り。お気軽に！

●「うらがみ忠文ネットワーク」談話室

〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町1-7-3 矢野ビル3F

TEL/FAX 078-841-1042 Eメール tadafumi@uragami.jp

うらがみ忠文 検索

●〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市会無所属 浦上忠文発行 TEL 078-322-5863



## 【議会報告】

### 夏、秋の本会議、私の代表質疑の要旨。

#### ■高齢者の皆さまの意欲を大事に！

「何歳になっても、身体の動く限り働きたい」

という意欲を持っておられる方が、高齢者の三分の一おられます。内閣府のアンケート調査です。

そのパワーに、神戸市役所は応える体制になっているでしょうか。

そのエネルギーを、ほったらかしにしていることは、本人にとっても社会にとっても、もったいないと思われませんか。

高齢者パワー推進局を作るとか、積極的に取り組もうではありませんか！

#### ★久元市長の答弁

できるだけ元気で長生きして頂く。できるならば、それぞれの方の健康状態に応じて働いて頂き、社会に貢献して頂くような地域社会を作っていくことは、たいへん大事です。

なんとなく働きたいけれども、機会を見つけることがなかなか出来ない方々に対して、どうアプローチをしていくかが課題です。

保健福祉局だけでなく、市民参画推進局とか、行財政局とか、あるいは住宅都市局とかが情報を持ち寄って、高齢者の方にできるだけ元気に働いて頂くというような取り組みを各局横断的にやってまいります。

#### ■在留外国人との、熱いコミュニケーション支援を！

神戸は外国人にあたたかい国際都市として、人道的にも多くの外国人を受け入れて来た。国は、労働者不足を補うために、受入れ拡大を図っている。共生のための環境整備方針を伺いたい。

#### ★寺崎副市長の答弁

外国人支援について、先駆都市神戸の役割は大きいと考えている。

防災を含む生活情報をいかにわかり易く伝えるか、生活ルールを動画で説明しようと計画している。日本語の学習機会、住民との交流の機会をいかに増やしていくかも、重要な課題ととらえている。

高齢化社会やらグローバル化、  
世界はどんどん課題が増えて、  
楽しくなっていく。 浦上忠文

